

「水都おおさか森林の市2008」実施結果（概要）について

10月11日（土）、12日（日）大阪市内（近畿中国森林管理局、OAP、毛馬桜之宮公園周辺）において、地域の関係者で構成する実行委員会による「水都おおさか森林の市2008」を地球温暖化防止をテーマとして「大川端に森林が出現、身近な森林、使って守ろうみんなの暮らし」をキャッチコピーに開催しました。

初日の11日は、前夜から降っていた雨も晴れ上がり、大阪府副知事による「大阪府木づかいCO2認定証交付式」、近畿中国森林管理局長による「森と木の絵画コンクール表彰式」、天神天満花娘さんらによる「つるカット」「大阪じめ」を皮切りに、子どもたちも楽しく参加できる展示や丸太切り・木工体験や、林産物の販売と、ボートの乗船体験、さらには、クイズに答えて景品がもらえるスタンプラリーや苗木の無料配布など大阪市北区堀川地域や淀川流域圏を含む多くの方々の参加・協力による多彩な催しが盛大に行われ、2日間で延べ約2万8千人（推計値）の市民の方々が来場されました。

参考資料：実施状況写真

事務局：近畿中国森林管理局指導普及課 廣田 草野 連絡先：大阪市北区天満橋1-8-75 TEL：050-3160-6749
--